

令和2年度2月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
鳥取市立江山学園整備事業費	教育総務課

[単位:千円]

区分	限度額	期間	財源内訳				
			国	県	起債	その他	一般財源
補正前	1,253,914	令和2年～4年度	280,342		973,400		172
補正後	722,584	令和2年～4年度	183,591		538,800		193

【事業の目的】

平成29年9月に「江山校区の学校のあり方を考える会」より、神戸小・美和小・江山中3校による小中一貫校の設置を望む旨の要望書が提出され、校区審議会において、旧美和小学校の位置に校舎一体型の小中一貫教育校を設置する答申がなされた。この答申を受け、神戸小・美和小・江山中3校を統合した新たな義務教育学校を令和2年4月に美和小学校の位置に開設したが、既存の美和小学校校舎だけでは3校統合後の児童生徒の受入れに対応できないこと、中学校課程に対応した教室が整備されていないことから、仮設校舎で対応しているところである。

このことから、適正な教育環境を整備する必要があるため、既存校舎の長寿命化改良工事及び校舎増築工事を行うものである。

【事業の内容】

【鳥取市立江山学園整備事業】

<補正前>

- ・既存校舎長寿命化改良工事(令和3年度 519,102千円)
- ・校舎増築工事(令和3年度 424,925千円 令和4年度 283,283千円)
- ・工事監理業務(令和3年度 20,853千円 令和4年度 5,751千円)

<補正後>

- ・校舎増築工事(令和3年度 424,925千円 令和4年度 283,283千円)
- ・工事監理業務(令和3年度 8,625千円 令和4年度 5,751千円)

※既存校舎長寿命化改良工事分を2月補正に計上

【これまでの関連する取組み】

- ・江山学園整備基本設計業務 (H31年度)
- ・隣地造成測量設計業務 (H31年度)
- ・江山学園整備実施設計業務 (H31～R2年度)
- ・隣地造成工事 (R2年度)
- ・仮設校舎賃貸借 (R2～R4年度)

国の補正予算に呼応して、既存校舎長寿命化改良工事を鳥取市2月補正に計上するため、債務負担行為の変更を行う。

【今後の取組み】

既存校舎長寿命化改良工事	R2～R3年度
校舎増築工事	R3～R4年度
外構設計業務	R3年度
外構工事	R4年度
仮設校舎解体	R4年度